

**「利家とまつ」
金沢城リレーマラソン**

チームワークで
見事完走した

5月11日、金沢城内を舞台に熱戦が繰り広げられた第13回「利家とまつ」金沢城リレーマラソンに石川県社会福祉事業団チームが参加しました。1周約2kmのアップダウンのある金沢城内に設けられたコースをスタッフでたすきをつなぎながら全42.195km(22周)を走り切りました。日ごろの運動不足を解消する人やジム通いで鍛えあげた健脚を披露する人など参加者は思い思いに楽しみました。沿道から声を振り絞って声援を送ったり、選手の激走に合わせてノボリを力いっぱい振って応援するなどスタッフ全員が心一つにした有意義な一日となりました。



いつも元気な田中さん。さすがにマラソンも余裕の走りを披露してくれました



事業団チームはそろいのスカイブルーのTシャツがグリーン芝生にひと際映えました



日差しが降り注ぐ、最高の天候に恵まれ、気温も高く、選手たちにはかえって悪条件となったようでした



自分たちで決めた掛け声を「そーれ!!」と掛け合い踊ること、より団結しました



手作りの振り布や手甲も気分を盛り上げました

**金沢百万石まつり
「踊り流し」に初参加**

みんなで
盛り上がった

6月7日、金沢百万石まつりの「踊り流し」には過去最多の88チームがエントリーし、八田ホームも石川県社会福祉事業団チームとして初参加しました。

様々な団体に加わり、自分たちの職場をPRしました。約1.4kmの区間を市民謡協会による地元でおなじみの「ふれあい音頭いね金沢」「金沢ホーヤネ」「百万石音頭」の唄に合わせて軽快で息の合った踊りを披露しました。

初めて参加した職員は中心市街で踊ることに興奮し、あっというまの2時間でみんなで掛け声をかけて力を出し尽くしました。



仮装姿と普段とのギャップにお互い爆笑し合うシーンも

情報満載！石川県八田ホームのホームページをぜひご覧ください

八田ホームでは、ホームページでもいろいろな情報を発信しています。6月中旬からはブログ「悠々」の新コーナーを設け、行事報告を行っております。今後の情報もぜひお楽しみにしてください。

ホームページ
<http://care-net.biz/17/hattahome/>

社会福祉法人 石川県社会福祉事業団
特別養護老人ホーム 石川県八田ホーム
金沢市短期入所施設 湖陽ホーム
TEL (076) 257-2333 FAX (076) 257-2348
石川県八田ホーム 居宅介護支援センター
TEL (076) 257-2333 FAX (076) 257-1150
金沢市デイサービスセンター 湖陽苑
TEL (076) 257-7353 FAX (076) 257-7354
〒920-3104 石川県金沢市八田町東912番地
URL <http://care-net.biz/17/hattahome/>

基本理念

八田ホームは、入居者の意志及び人格の尊重と自立支援を図り、利用者や家族及び地域の人達から信頼される施設の運営を目指します。

基本方針

- ① グループケアにより明るく家庭的な施設づくりに努めます。
- ② ケアプランによる一人ひとりを大切に介護に努めます。
- ③ 地域との連携を深め、ノーマライゼーション社会の推進に努めます。

八田ホームだより
[ゆうゆう]
悠々

2014
vol. 28
臨時号

いつも笑顔と
穏やかな心で
皆様をお迎えします

新任施設長からのご挨拶

日ごろより、社会福祉法人石川県社会福祉事業団及び当ホームに対して、ご利用者、ご家族、地域の皆様をはじめ関係各方面より温かいご支援とご協力をいただきまして心から御礼と感謝を申し上げます。

平成26年4月1日付けで特別養護老人ホーム石川県八田ホームの施設長に就任致しました。微力ではございますが、当ホームの基本理念であります「入居者の意志及び人格の尊重と自立支援を図り、利用者や家族及び地域の人達から信頼される施設の運営」を目指し、ご利用者の皆様が、健康で笑顔いっぱい生活が送れるように努めるとともに、地域から愛される施設づくりのために、精一杯努めて参りたいと考えております。

私が日ごろ、気にとめている言葉に「和顔愛語」があります。文字どおり「和らぎの顔、いたわりの言葉」。いつも穏やかな顔でいれば、心も穏やかになります。周りにい

たわりの言葉をかけていけば、心が優しくなります。

何かにこんなことが書かれていました。『笑う時には、16本の顔の筋肉を動かせばよいが、怒る時は、62本動かさなければならぬ。』「怒る」ことは大変なエネルギー、ストレスを要するということです。科学的にいっても、「笑う」ことは自身の体にもよい影響を与えるそうです。

まずは身近な家庭から、職場から実践していきたいと思えます。

みんなの心をまあるくする魔法の言葉
～和顔愛語～



施設長 **水橋 恵子**

事務所に展示されている「和顔愛語」の作品(ご利用者ご家族の安宅由美子さん寄贈)

4月から新しく八田ホームの仲間になりました

スタッフ紹介

質問項目 ①出身地 ②八田ホームに決めた理由(この仕事を選んだきっかけ) ③自分のアピールポイント ④趣味・特技 ⑤休日の過ごし方 ⑥好きな食べ物 ⑦尊敬している人 ⑧今後の仕事での目標



おかなが ひとえ
岡永 仁江 看護職員(看護師)

①富山市 ②八田ホームについて生き生きと話をしてくれた副施設長の姿をみて決めました ③物事を決めつけない。相手の思いも尊重します ④ガーデニング、アロマトリートメント ⑤家の掃除、庭の手入れ、近くへ買い物 ⑥和食全般、ラーメン ⑦謙虚で思いやりのある人。必要なときは相手に意見を伝えられる人 ⑧利用者の皆さんが穏やかに過ごすことができるよう、健康面での観察や声かけ、傾聴の技術をもっと磨いていきたい



にいみ りょうた
新實 良太 機能訓練指導員兼 介護職員(理学療法士)

①金沢市 ②脳血管障害で要介護になった家族のリハビリの様子をみて、理学療法士という仕事に興味をもちました ③今までの人生で本当にこの人は嫌いだ、合わないなど思ったことはありません。どんな人でも常に個性をみて、人付き合いをしていると思います ④水泳、空手、テニス、ゴルフ ⑤車が欲しいので中古車店巡りをしたりしています ⑥さっぱりしたもの。そば、果実 ⑦自分にはできないことをできる人です。自分にはないものを持っている人には憧れを抱きます ⑧いろいろなことを習得し、身に付ける。また自分にしかできないようなことを見つけていき、貢献したいです



いしい もえ
石井 萌絵 介護職員(介護福祉士)

①津幡町 ②実習に来たときに、ここで働きたいと思い、八田ホームに決めました ③いつでも元気なこと ④音楽鑑賞 ⑤友達とドライブやカラオケ、映画を観たりして楽しんでいます ⑥めん類やごはん ⑦母です。仕事をしながら家のことをしっかりしている母のような人になりたいです ⑧利用者一人ひとりのことを把握し、その人に合った介護をしていきたいです

4月、八田ホームに新しく3名のスタッフが入りました。そこで皆さんに自分のキャッチコピーを書いてもらいました。これからも利用者さまの快適な生活のサポートをできるよう努めて参りますので何卒よろしくお願いたします。

TOPICS



New

制服をリニューアルしました

八田ホームでは7年ぶりに制服を一新しました。色は従来よりはっきりしたものを選び、花柄が女性用は襟元、男性用は胸元にあしらわれ、ご利用者様やお客様から「より爽やかになった」と好評です。

ちなみに以前の制服



Before

おむつゼロ

自立支援ケアに取り組んでいます

*おむつゼロとは、日中おむつを使わずトイレで用を足すことをいいます。

八田ホームでは、利用者のみなさまが健やかに自立した生活ができるように、今年度から施設をあげて「おむつゼロ」に取り組んでおります。

まず一番はじめに取り組むことは、利用者さまに1日1500ccのお水をきちんと飲んでいただくことからです。

高齢者の体の半分は水でできています。水は生きるために欠かすことのできないものです。

その大切な水分が不足するとどうなるのでしょうか？

実は、体から1%水分が少なくなるだけで眠くなったり、イライラしてしまいます。もちろんお通じも悪くなってしまいます。

適正な水分を摂ることで、意識レベルが上がり尿意・便意の回復にもつながります。

その他、トイレに行くために歩く練習をする・自然な排便のために食べ物、飲み物を見直すほかトイレでの排泄練習などを行っていきます。

この取り組みは、全国の特別養護老人ホームで広がりをみせており、利用者さまが驚くほど元気になり喜ばれている例やその理論を講習会で学んでいます。

この介護力向上講習会(全国老人福祉施設協議会主催)の受講内容を効果的に反映させながら、職員の介護力のレベルアップも図っていきます。

今後はこれまで以上に、利用者さまご本人の気持ちやご家族さまとの連携・協力を大切にしながら、すすめていきたいと思っております。

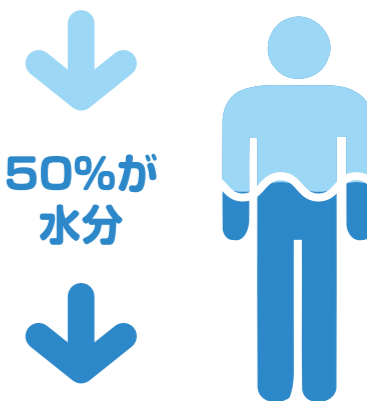
どうぞよろしくお願いいたします。

八田ホーム施設長

体内の水分収支バランス

1日の水分摂取量(ml)

飲料水	1500
食物中の水	700~1000
体内での代謝水	200~300
合計	2400~2800



50%が水分

1日の水分排出量(ml)

尿	1500
便	200~300
生理的に失われる水分	700~1000
合計	2400~2800

※呼吸(呼気)の水分を含む